

令和元年5月17日(金) 静岡新聞【地域 中】

# 島田信金、ハローワーク

## 地方創生大臣表彰

### 企業の人材確保 きめ細かく支援



経営者から雇用に関する悩みを聞き取るハローワーク島田の井谷所長(右)や島田信用金庫の担当者(吉田町)

島田信用金庫とハローワークが連携して取り組む企業の人材確保支援がこのほど、内閣府の選定する2018年度の特徴的な取り組み事例として地方創生大臣表彰を受けた。信金のネットワークを生かした求人情報の提供に加え、人材需要のある取引先への同行訪問などきめ細かい対応で成果が出ている。

## 同行訪問で成果

同行訪問は同信金の営業活動の中で人材・雇用の悩みを把握した取引先を対象とし、16年度に開始した。各地域のハローワーク所長とともに経営者を訪ね、効果的な求人票の記載方法や支援メニューなどを紹介してい

る。17年度は59事業所、18年度は12月末までに134事業所を訪問。18年度は約半数に当たる65事業所で189人の人材雇用が実現した。

19年度も月2回のペースで続け、14日には吉田支店の吉村孝仁支店長やハローワーク島田の井谷秀夫所長らが吉田町内の4事業所を訪ねた。船舶エンジン「田中工業」(同町)の田中宏政社長は「20〜30代の若手が欲しいが集まらない。説明を受け、アプローチにも工夫の余地があると感じた」と話した。

17年6月には県信用金庫協会と静岡労働局が連携協定を締結し、同行訪問は他の信金に拡大している。島田信金の担当者は「顔を合

わせて話すことで課題

が具体化し、雇用のミスマッチの改善にもつながっている」と話した。(島田支局・中村綾子)

地元工業高校と連携した「地方創生に資する特徴的な取組事例」動画制作について

令和元年 7 月 16 日

(1) 「地方創生カレッジ事業」動画製作（島田工業高校情報技術科の支援を受け製作）

- ・平成 30 年度の「ハローワークと連携した人材確保支援の取組みに対する地方創生大臣賞受賞」により、(公) 日本生産性本部から全国の金融機関、企業等が「特徴的な取組事例」をより深く理解するために動画コンテンツの製作依頼がありました。
- ・動画コンテンツは地方創生の本格的な事業展開に必要な人材の育成・確保を支援することを目的としたeラーニング「地方創生カレッジ事業」で活用されます。
- ・動画のシナリオ（15 分程度）⇒7/19 提出（担当：地域サポート部若杉代理、三浦室長）  
①取組事例の概要と背景⇒②具体的活動内容と成果⇒③今後の展望と目標等



6/18 島田工業高校内で打合せ



6/18 動画製作について協議



3 日間（6/27、7/3、7/9）撮影の様子



7/9 島田工業高校の生徒